

バルコニー手摺壁天端の仕上がりについて

いつも工事にご協力頂きありがとうございます。
現在各所工事の方を進めさせて頂いておりますが、バルコニーの手摺壁天端の仕上がりについてですが、劣化部やひび割れ箇所等に対して補修を行い、塗装工事を行い、現状の仕上がり下記画像のような現状になっております。
工事着工前より不陸があったりひび割れが多数存在しておりました。
出来る限り綺麗に仕上がるよう補修をいたしましたが、バルコニー内壁と仕様が異なる為、場所によっては補修跡が若干残るような現状です。ぱっと見は分かりにくいかもしれませんが、よく見るとうっすら補修跡が残るような状況です。
この件に関しては監理者の越智先生にも報告しており、3月度の発注者定例会の方でも管理組合様に報告させて頂いてご納得頂いております。
今後バルコニー完了アンケートを各お部屋に配布させて頂く予定ですが、手摺壁天端の補修跡に関しては対応できない場合がございますので予めご了承下さい。
※劣化部は全て補修完了しております。

【工事着工前】



汚れや不陸等の劣化部

【工事着工前】



多数のひび割れ確認

【施工完了後】



補修、塗装後も若干の補修跡確認

以上

【工事に関するお問い合わせは、以下へご連絡下さい】

大和技研株式会社 担当：岩元

現場事務所 TEL.080-3802-5106